

JA ふくしま未来 きゅうり生育概況

6月12日 現在

1 気象概況（6月上旬）

6月上旬は曇雨天の日が多く、降雨水量は平年を上回り、日照時間は平年を下回って推移した。また、気温もやや低めで推移したことから、生育はやや緩慢な状況となっている。

降水量 54.5mm（平年 18.9mm）、日平均気温 18.2℃（平年 19.0℃）、日照時間 31.1h（平年 61.3h）

2 生育概況

作型・定植時期により差はあるものの、現在のきゅうりの生育は概ね平年並みで推移している。日照不足の影響から草勢はやや弱い傾向が見られるため、今後も適正な栽培管理による樹勢維持が重要である。

3 現場状況（6月12日）

項目	状況
作型	雨よけ
定植日	5月18日
生育	収穫はじめ
草勢	やや弱い
品質	果形細く、曲がり多い傾向
病害虫	目立った発生なし
その他	節間が短い傾向

（6月12日撮影）



4 今後の見通し

【雨よけ】

定植作業については、6月定植の遅いものを除き、ほぼ終了している。天候回復とともに出荷量は日々増量していき、6月下旬ころから本格的な出荷となる見通し。

【露地】

5月下旬～6月中旬が定植作業のピークで、6月いっぱいほぼ終了となる。定植の早いもので出荷開始されているが、全体としては6月中旬以降、徐々に出荷が始まり、7月下旬ころから出荷最盛期を迎える見通しです。